

第一三四回

# 川崎市定期能

川崎市市制100周年記念



能「狸々乱」田邊哲久  
(撮影:前島久男)



能「百万」観世恭秀  
(撮影:前島久男)

第二部 15時00分開場  
15時30分開演

第一部 12時30分開場  
13時00分開演

能 狂言 仕舞

能 三宅 近成 (和泉流)

狂言 狐塚 (三つねつか)

仕舞 玉之段 (たまのだん)

岡本 房雄 (観世流)

能 田邊 哲久 (観世流)

能 狂言

能 三宅 右矩 (和泉流)

狂言 引括 (ひきくくり)

能 百万 (ひゃくまん)

観世 恭秀 (観世流)

2025年3月15日(土) 会場:川崎能楽堂

入場料(全席指定):各部 正面席 4,500円、脇正面・中正面席 4,000円

U25 3,000円 ※脇正面、中正面エリアのみ選択可。25歳以下の方。購入時に生年月日のわかる身分証明書をお持ちください。

■チケット発売 [電話/インターネット申込] 2月3日(月)10:00より [窓口申込] 2月4日(火)10:00より

■販売方法 \*取扱い座席は全て共通 \*各部1回のお申込みにつき4枚まで

電話申込 ①川崎能楽堂 TEL.044-222-7995(10:00~17:00、水曜定休日)  
②カンフェティ TEL.050-3092-0051(平日10:00~17:00)  
\*②は席種のみ指定可。座席選択はできません。  
\*①・②共にセブンイレブンでの支払・受取。別途システム利用料、決済手数料、発券手数料あり。

インターネット申込 カンフェティ(GETTIIS) [https://www.confetti-web.com/@/kbz\\_noh134](https://www.confetti-web.com/@/kbz_noh134)  
\*GETTIISへの事前会員登録が必要です(登録無料、カンフェティ会員とは異なります)。  
\*支払は、クレジット決済(別途システム利用料あり)、セブンイレブン支払(別途システム利用料、決済手数料あり)が選択可。  
\*チケット受取は、セブンイレブン受取、チケットれすQ(電子チケット)が選択可。いずれも別途発券手数料あり。

窓口申込 川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37(10:00~17:00、水曜定休日)  
\*残数があれば2月4日(火)10:00より販売いたします。  
\*支払いは現金のみになります。



主催 公益財団法人 川崎市文化財団  
〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 TEL.044-272-7366 FAX.044-544-9647

後援「音楽のまち・かわさき」推進協議会  
\*開演後はご入場いただけない場合がございます。また、都合により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございます。



川崎市文化財団は川崎市市制100周年を応援しています。

定期能をより楽しむための事前講座  
初めて見る方にもオススメ

◆日時:3月8日(土)13:00~14:30 ◆会場:川崎能楽堂  
◆講師:田邊哲久(観世流・シテ方)他 ◆料金:無料

\*第134回川崎市定期能チケットご購入者が対象となります。  
\*受講をご希望の方はチケットご購入の際にお申しいただくか申込フォームよりお申し込みください。



事前講座申込フォーム

狂言 引括

シテ夫 三宅 右矩

アド妻 高澤 祐介

能 百万

子方百万の子 武田 智継  
シテ百万 観世 恭秀

大鼓 柿原 弘和 太鼓 小寺真佐人  
小鼓 鶴澤洋太郎 笛 成田 寛人

後見 武田 尚浩  
寺井 榮

地謡 武田 崇史 藤波 重孝  
金子 聡哉 浅見 重好  
新江 和人 関根 知孝  
北浪 貴裕 大松 洋一

狂言 引括【ひっくり】

口うるさい妻に嫌気がさした男(シテ)は、苦勞させ気の毒だから休養のため里帰りするよう勧めます。妻がこれくらい苦勞はなんでも耐えるし、また一日や二日帰ってみたいところで休養にもならないと答えるので、それでは十日でも二十日でも、三年五年、十年でも休んでいたがよいと言って、心底を見破られてしまいました。腹を立てた妻が暇のしるしが欲しいと言うので、男が、何でも好きなものをもつていけと言おうと、妻は持参した袋を男にかぶせて……。

能 百万【ひやくまん】

大和国(奈良県)吉野の者(ワキ)が、西大寺のあたりで一人の幼い子供(子方)を拾います。その子連れで大念仏の人々で賑わっている、京都嵯峨の釈迦堂にやって来ます。

門前の男(アイ)に何か面白いものはないかと尋ねると、百万(シテ)という女物狂がよいであろうといい、念仏を唱え呼び出します。やがてそれに誘われ百万が現われ、念仏を自ら唱え、そして物狂いの状態の中で、我が子に逢わせてほしいと祈ります。

すると子供が、あれこそ自分の母親だと言うので、吉野の者は百万に国里や物狂いになった事情を尋ねます。百万は、自分は奈良の都の者で、夫に死に別れ、子供に生き別れたため、このように思いが乱れたのだと語り舞います。そして、我が子を捜し求め、奈良からはるばる春の嵯峨へ来たことを述べると、この大念仏に集まる大勢の人の中に、我が子はいないかと探し求め、再会を仏に祈ります。

それを見た吉野の者は、この子の母親に間違いないと思ひ子供を引き合わせます。百万はその子が自分の子だとわかると、もつと早く名乗ってほしかったと恨むものの、自分の子に逢えたことを仏に感謝し、夢とばかりに再会を喜びます。

仕舞 玉之段

岡本 房雄

地謡

高梨 万里  
新江 和人  
木原 康之  
北浪 貴裕  
金子 聡哉

狂言 狐塚

シテ太郎冠者 三宅 近成

アド主 前田 晃一  
小アド次郎冠者 金田 弘明

能 狸々

シテ狸々 田邊 哲久

大鼓 柿原 弘和 太鼓 小寺真佐人  
小鼓 鶴澤洋太郎 笛 成田 寛人

後見 岡本 房雄  
観世 恭秀

地謡 木原 康太 新江 和人  
寺井 千景 木原 康之  
高梨 万里 勝海 登  
金子 聡哉 北浪 貴裕

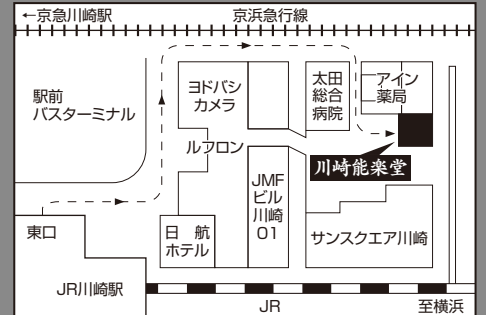
狂言 狐塚【きつねづか】

豊作を喜ぶ主人(アド)は、狐塚にある田の鳥を追うように太郎冠者(シテ)に命じます。太郎冠者は狐塚には悪い狐が出ると聞いていたため気は進みませんが、命令なのでしぶしぶ鳴子を振って鳥を追っていると、とつぷりと日が暮れてしまいました。後から来た次郎冠者(アド)と主人を狐が化したものと思ひ込んで、狐の正体を明かそうと縛り上げ松葉でいぶしますが……。

能 狸々【しょうじょう】

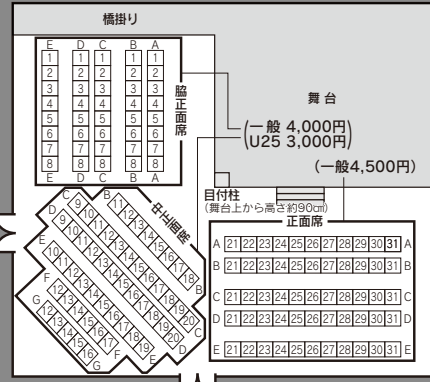
中国のかね金山の麓、揚子江のほとりに住む親孝行者の高風(ワキ)が、ある夜不思議な夢をみました。その夢の教えに従い、市で酒を売ると次第に富貴の身となりました。その市で酒を売る度、沢山の酒を買って飲んで平気な者がいるので名をたずねますと、海中に住む狸々(シテ)であることを明かして立ち去ります。そこで高風は、ある月の美しい晩、溟陽の江のほとりに出て酒壺を置き、狸々の出てくるのを待つことにします。やがて狸々が現れ、良き友と会うことを楽しみに高風と酒を酌み交わします。月も星もくまなく輝き岸辺の芦の葉は風に吹かれて笛の音を奏で、波の音は鼓の調べのように響く中、狸々は酒を飲んで舞(中之舞)を舞い、高風の親孝行を褒めるとともに、汲めども尽きぬ酒壺を与え、消えていきます。

川崎能楽堂案内図



JR川崎駅東口より徒歩5分  
■アクセス(JR川崎駅まで)品川駅より約9分 横浜駅より約8分  
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
川崎能楽堂(9:00~17:00※水曜日定休日)  
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37  
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995

川崎能楽堂座席表(148席)



※U25券は脇正面席・中正面席のみ選択可。  
※C列、E列は前の列より一段高くなっています。  
※中正面席の前には目付柱(舞台上から高さ約90cm)があり、座席によっては少し見えにくい場合がございます。

次回公演のお知らせ  
人間国宝の競演  
～友枝昭世と山本東次郎の至芸～  
開催日:2025年5月3日(土)14:00開演  
会場:川崎市麻生市民館大ホール  
演目:狂言「二人袴」山本東次郎  
能「半部」友枝昭世  
解説 馬場あき子  
第50回川崎大師薪金  
開催日:2025年5月予定  
会場:大本山川崎大師平間寺 特設舞台  
(雨天時:信徒会館)  
第135回川崎市定期能～喜多流～  
開催日:2025年8月9日(土)  
会場:川崎能楽堂  
チケット発売:6月30日(月)より発売予定  
※都合により日時、内容、出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。